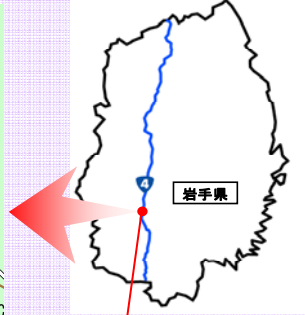


一般国道4号

花巻東バイパスが全線開通して

(平成20年8月3日開通)

- ① 旧国道の混雑が解消
- ② 良好な沿道環境が実現



一般国道4号
花巻東バイパス



【BP開通前の旧国道】



▲BP開通前の花巻市内の混雑状況(花巻市桜町地内)

【交通量の変化】



【BP開通後の旧国道】



○旧国道の走行速度が向上

整備前 22km/h

整備後 34km/h

○昼夜ともに騒音レベルが低下し、環境基準を達成

整備前(昼間) 72dB

整備後(昼間) 66dB

整備前(夜間) 71dB

整備後(夜間) 63dB

・工事期間:平成4年度～平成20年度

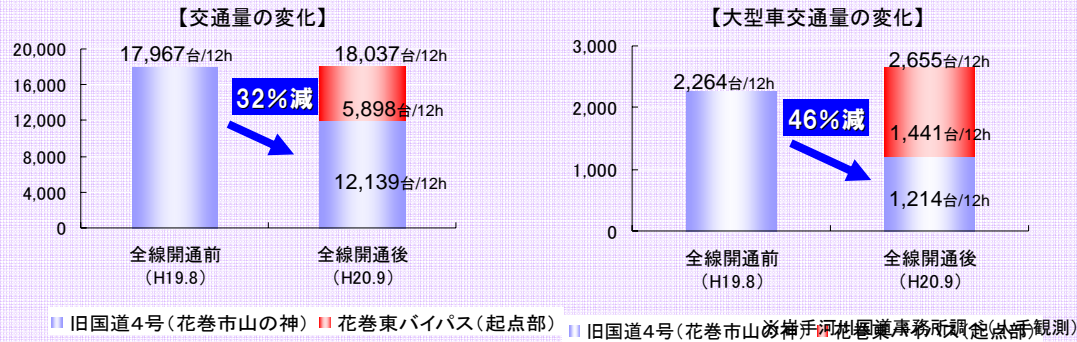
・総事業費:約490億円

・延長:8.3km

・幅員:13.5m(暫定2車線)

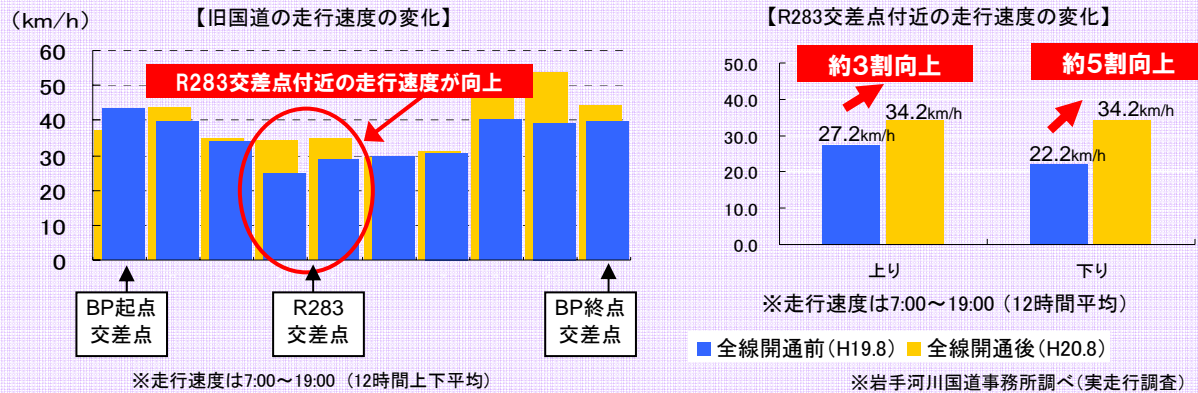
① バイパスへの交通転換により旧国道の混雑が解消

○旧国道の交通の3割以上、大型車の4割以上がバイパスに転換



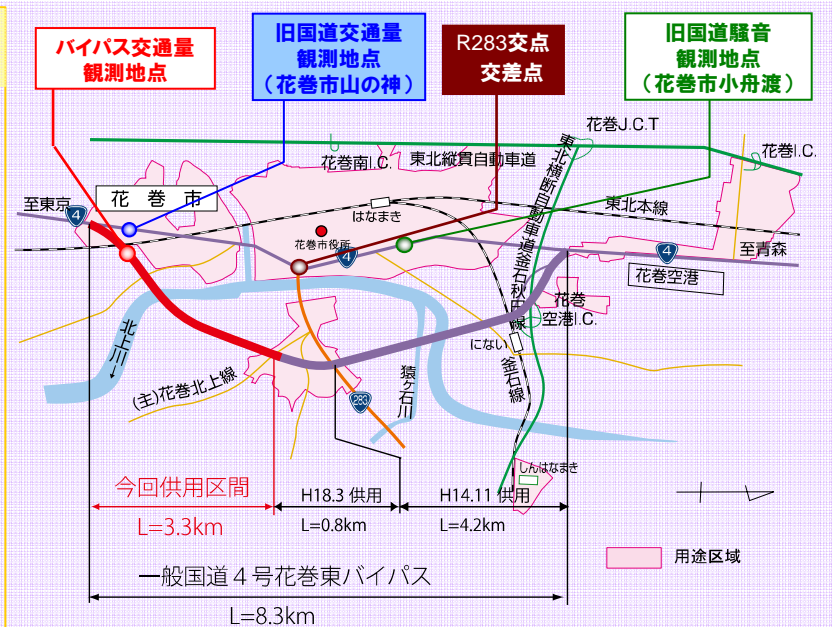
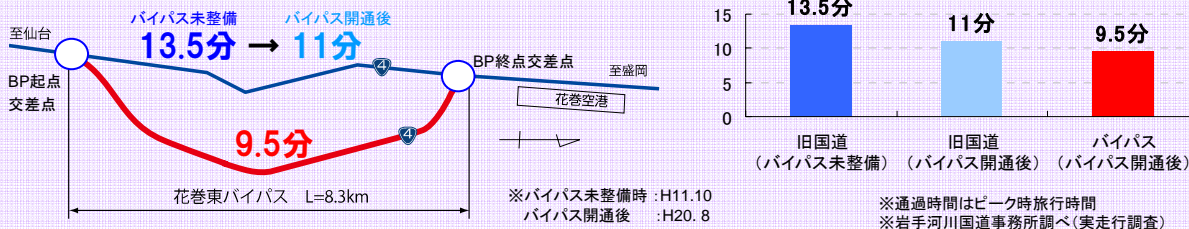
○交通量の転換により、旧国道の走行速度が最大で約5割向上(下りR283交差点付近)

花巻東バイパスの開通前は、R283交差点前後(桜町～里川口町)で最も走行速度が低下していましたが、バイパスの開通で旧国道の走行速度が向上しました。



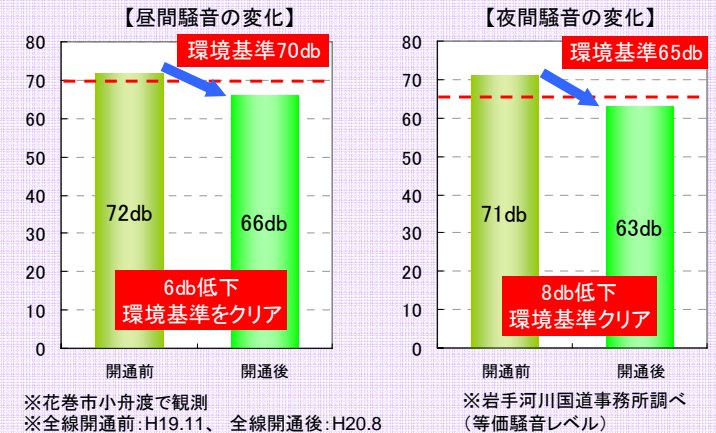
② バイパスの全線開通で市街地通過時間が短縮

花巻東BP起点交差点から終点交差点までの通過時間を比較すると、旧国道ではバイパス未整備の13.5分からバイパス開通後は11分となり、約2.5分短縮されました。また、バイパスの通過時間は9.5分となり、未整備時に比べ約4分の短縮となりました。



③ 旧国道の交通量の減少で良好な沿道環境が実現

○交通量の転換に伴い騒音レベルが低下し、昼夜ともに超過していた環境基準を達成



③ 利用者の声

以前はまちなかの渋滞に巻き込まれていたが、バイパスの利用により解消されました。(岩手県花巻市 20代女性)

旧国道の大型車両が減少し、まちなかの渋滞が解消されて良かったです。(岩手県花巻市 50代男性)

※岩手河川国道事務所調べ(アンケート)